



# 神奈川胎児エコー研究会

## アドバンス講座・超ベーシック講座・スペシャル講座

# 心臓病胎児症例報告会

2016年度胎児心エコーセミナー遠隔配信では、「心臓病胎児症例報告会」、心疾患を集中的に学ぶ神奈川胎児エコー研究会「アドバンス講座」に加え、心臓だけでなく胎児診断全体をベーシックなところから扱って欲しいとの希望を受け、「超ベーシック講座①導入編・②応用編」、心臓以外の胎児疾患を3年間かけて網羅していく「スペシャル講座」を開催します。

胎児心臓病症例報告会は、胎児診断から出生後の治療経過までをふりかえり、より質の高い医療を目指すことを目的に年4回開催しています。各回約40の遠隔会場にて、約300名の方に参加していただいています。次回5月8日のテーマは重症大動脈弁狭窄です。

神奈川胎児エコー研究会アドバンス講座では、九州大学病院アジア遠隔医療開発センター及び各遠隔会場のテクニカルスタッフの方々にご協力いただき、双方向接続の会場を設け、高品質な画質、音質の遠隔講座を実施します。

超ベーシック講座「導入編」では、超音波プローブや機械に初めて触れる方が超音波検査を抵抗なくスムーズに始められるよう、胎児の向き、胎盤の位置、羊水量推定、胎児計測の方法、赤ちゃんをかわいく見せる技を紹介します。「応用編」では、胎児エコーにある程度経験がある方を対象とし、胎盤、さい帯、頭頸部、胸部、腹部、四肢外表の観察までをお話したいと思います。

スペシャル講座、初回の今年は、頭頸部だけをとりあげ、第一人者の方々に、後頸部の胎児スクリーニングの方法から各疾患の精査までをじっくりお話しいたします。脳腫瘍、血管奇形など頻度はまれでも重要な疾患を症例を中心に提示していただきます。また、CHAOSとEXITについて貴重な経験を共有したいと思います。

最寄の会場が無い方は仲間を集め、ぜひ遠隔会場になることもご検討ください。全国各地から一人でも多くの方にご参加いただき、明日の診療、業務に役立てていただければ幸いです。



第61回神奈川胎児エコー研究会アドバンス講座  
本会場 東京大学武田ホール



大会委員長 川瀧 元良

東北大学大学院医学系研究科融合医工学分野・神奈川県立こども医療センター



2016年5月8日	第32回心臓病胎児診断症例報告会※	重症大動脈弁狭窄
6月26日	第62回神奈川胎児エコー研究会超ベーシック講座①導入編※	
7月24日	第63回神奈川胎児エコー研究会スペシャル講座※	
9月11日	第33回心臓病胎児診断症例報告会※	頻脈性不整脈
11月13日	第34回心臓病胎児診断症例報告会※	除脈性不整脈
12月4日	第64回神奈川胎児エコー研究会超ベーシック講座②応用編※	
2017年2月4日-5日	第65回神奈川胎児エコー研究会アドバンス講座	
3月12日	第35回心臓病胎児診断症例報告会※	

※遠隔会場募集予定

遠隔会場登録方法・参加申込等詳細については、下記HPをご覧ください。

<https://www.supportoffice.jp/kawatakiecho/>



神奈川胎児エコー研究会・心臓病胎児診断症例報告会会議事務局  
有限会社ビジョンブリッジ 担当:前川・中村・畠山  
E-mail: kawatakiecho@supportoffice.jp  
東京都新宿区西新宿7-7-30 小田急柏木7F  
TEL:03-5332-3901 FAX:03-5331-3239



## ◆心臓病胎児診断症例報告会

本会は胎児診断から出生後の治療経過までをふりかえり、より質の高い医療を目指して、年4回開催しています。全国各地をインターネットで結び、どこからでも視聴できるように遠隔会場を作ります。

**5月8日の第32回報告会**では、**重症大動脈弁狭窄**をテーマに、特別拡大企画としてシンポジウムも併設して行います。

胎児治療の成果が欧米から報告され、日本でも近い将来、胎児治療が開始される見込みで、そのための準備が行われています。

産科医、検査技師、助産師に加えて新生科医、小児循環器科医、心臓外科医など、一人でも多くの方々にご参加いただき、日本における早期の胎児診断、胎児治療の後押しをお願いしたいと思います。

2016年5月8日	第32回心臓病胎児診断症例報告会	重症大動脈弁狭窄	会場：KCMC、他遠隔会場募集
9月11日	第33回心臓病胎児診断症例報告会	頻脈性不整脈	会場：KCMC、他遠隔会場募集
11月13日	第34回心臓病胎児診断症例報告会	徐脈性不整脈	会場：KCMC、他遠隔会場募集
2017年3月12日	第35回心臓病胎児診断症例報告会		会場：KCMC、他遠隔会場募集

※KCMC:神奈川県立こども医療センター

## ◆第62・64回神奈川胎児エコー研究会 超ベーシック講座 ①導入編、②応用編

本講座は、これから超音波検査を始める助産師、検査技師、研修医、産婦人科医を対象にしています。

6月の導入編は、超音波のプロープや機械に初めて触れる方が、超音波検査を抵抗なくスムーズに始められるようにお手伝いすることを目的にしています。胎児の向き、胎盤の位置、羊水量推定、胎児計測の方法、また、お母さんとのかわり方で最も必要とされる、赤ちゃんをかわいく見せる技を紹介いたします。

12月の応用編では、胎児エコーにある程度経験がある方を対象にしています。6月の導入編の復習を兼ねてオーバーラップしながら、胎児計測

の実際や赤ちゃんをかわいく見せる3Dエコーの技をお見せします。胎盤、さい帯、頭頸部、胸部、腹部、四肢外表の観察までをお話したいと思えます。2回のセミナーを通して、超音波をうまく使いこなすコツを各エキスパートから参加される方々に伝えたいと希望しています。

### 6/26 超ベーシック講座 ①導入編

- ・助産師と胎児エコー
- ・検査技師と胎児エコー
- ・産科医と胎児エコー
- ・小児科医と胎児エコー
- ・私と胎児エコーのかかわり、施設紹介
- ・超音波の原理と用語
- ・上手な超音波の使い方のコツ
- ・超音波メーカーからのアドバイス
- ・胎位、胎向、胎盤、さい帯
- ・羊水量、胎児計測
- ・赤ちゃんをかわいく見せる2Dエコー技術
- ・遠隔ハンズオン
- ・各会場とのdiscussion

### 12/4 超ベーシック講座 ②応用編

- ・胎児診断における産科医の役割
- ・胎児診断における小児科医の役割
- ・胎児診断における助産師の役割
- ・胎児診断における小児専門看護師の役割
- ・上手な超音波の使い方のコツ
- ・胎児計測
- ・赤ちゃんをかわいく見せる3Dエコー技術
- ・胎盤、さい帯の見方
- ・頭頸部の見方
- ・胸部の見方
- ・腹部の見方
- ・四肢、外表の見方
- ・遠隔ハンズオン
- ・各会場とのdiscussion



## ◆第63回神奈川胎児エコー研究会 スペシャル講座

今年から3年計画で心臓以外の胎児疾患をカバーするスペシャル講座を開催します。**初回の7月24日**は、**頭頸部**だけを対象としたセミナーを計画しました。第一人者の方々に、後頸部の胎児スクリーニングの方法から各疾患の精査までをじっくりお話しいただきます。脳腫瘍、血管奇形など頻度はまれでも重要な疾患を、成育医療センターと神奈川こども医療センターの症例を中心に提示していただきます。頸部疾患についてのセミナーはこれまであまりされてきませんでした。症例提示を中心に、胎児診断法について解説していただきます。

染色体異常や奇形症候群に特徴的な頭頸部の所見を、このようなセミナーで見聞きしておくことは、より高いレベルの胎児スクリーニングをめざすには大切と考えます。ぜひ、多くの方々にご参加いただき、ご意見ご感想をお寄せください。

### 7/24 スペシャル講座 ～頭頸部～

- ・First Trimesterの頭頸部の見方
- ・Second Trimesterの頭頸部の見方
- ・脳内計測法と胎児診断への活用
- ・脳室拡大、のう胞性疾患の見方
- ・小脳・後頭蓋の見方
- ・二分脊椎/脳瘤の胎児診断から出生後の医療まで
- ・症例提示:脳血管奇形
- ・症例提示:脳腫瘍
- ・症例提示:頭蓋骨早期癒合
- ・甲状腺腫大
- ・頸部リンパ管腫
- ・CHAOSとEXIT
- ・染色体異常/奇形症候群と頭頸部エコー
- ・症例クイズ



### ※「遠隔会場」を募集します!

5名以上の仲間を集めて、勤務先を遠隔会場にしませんか?インターネットへの有線の接続、パソコン、スクリーン・プロジェクター(もしくはモニター)があれば、遠隔会場として申し込みが可能です。詳しくはHPをご覧ください。



神奈川胎児エコー研究会